

# ITレポート DX化について

## 1. 経営の方向性及びデジタル技術等の活用の方向性について

### ①デジタル技術が社会や自社の競争環境に及ぼす影響について

ゆずの木どうぶつクリニック（合同会社 YAC）は、「たいせつな家族にわたしたちができること」をモットーに地域密着型の動物治療を行っています。なにより動物のことが大好きなわたしたちが、飼い主様の思いを大切に、動物たちへどんなお手伝いができるのか、真剣に向き合っています。おおきな病気にならないように、早く病気が治るように、できるだけ負担をかけないように、健やかな暮らしが送れるように、常に飼い主様と同じ気持ちで診療にあたっています。

現在、世界的にDX化が進んでおります。今後、DX化の技術進歩は急速に加速し、動物病院や飼い主様にとって切っても切り離せないものとなってまいります。当動物病院では、このようなDX化の時代に対応するために最新の治療機器やシステム化の導入を推進し、小動物治療の満足度の向上、飼い主様の利便性の向上、予約や会計など運営面の効率化を図ってまいります。

この度、動物病院の経営ビジョン、経営戦略を推進するために「ITレポート」を作成し、開示することとなりました。

### ②経営ビジョン

DX時代に対応し、これまで以上の小動物治療の満足度の向上、飼い主様の利便性の向上、運営面の効率化を推進するために、下記の経営ビジョンを推進していきます。

そして、イノベーションに果敢に挑戦し、当動物病院のモットーである「たいせつな家族にわたしたちができること」に推進してまいります。

## 2. 経営ビジョンやビジネスモデル実現のための戦略

(a) DX時代に対応した治療機器やシステムを導入し、質の高い充実した動物の医療を提供していきます。

(b) 動物病院の運営面において、DXの有効活用によって生産性を向上させ、待ち時間の短縮化や予約の利便性、会計処理などの効率を推進していきます。

(c) 獣医療サービスなどのオンライン化を推進し、サービスの質の向上を図っていきます。

## 3. 戦略を推進するための実施体制

院長・獣医師 CIO 越智俊二郎